「年頭にあたって」

標津町農業協同組合
代表理事組合長　今井和善

新年明けましておめでとうございます。
組合員の皆様には、ご家族共々、ご健勝で平成25年の輝かしい新春を迎えられましたこと心からお慶び申し上げます。
また、昨年中は農協の事業運営に対し、ご指導、ご協力、ご支援を賜りましたことに心から感謝とお礼を申し上げます。
昨年の国内経済は人口減に伴う国内需要の減少に加え、欧州経済危機などによる、世界経済の減速を受けて、先進国の中でも最悪の財政難に直面している中、産業の空洞化と雇用不安などが重なり萎縮の連鎖に陥っております。
去る、12月に行われました、衆議院総選挙において、政権交代がなされました。
今後は、選挙公約に挙げられた、ＴＰＰ対応・原発問題・公共投資による経済成長・雇用創出・消費税問題・円高対策等に対しどの様な道筋を付けていくのか注視する必要があります。
また、１年９ヵ月を過ぎた東日本大震災の復興の足取りは重く、被災地の視点で考える復興へのシナリオを樹立し、併せて国民の暮らしを良くし経済を再生・成長させる政策を望むものであります。
酪農を取り巻く情勢は、加工原料乳生産者補給金単価は配合飼料価格等の高止まりを要因として前年度25銭高の12円20銭、限度数量は２万ﾄﾝ減の183万ﾄﾝとなり、また、乳業メーカーとの価格交渉の結果、用途別プール乳価で２円31銭の値上げとなりましたが、初生トク、廃用牛の価格は低迷の一年となりました。
年頭にあたり、当地域の昨年を振り返って見ますと、土壌凍結が例年になく少なく順調な春を迎えましたが、その後６月中旬まで冷涼な日が続いたため、一番草の収穫作業が心配されましたが、例年並みに作業開始する事ができました。
ラップの収穫では雨の影響もあり一部遅れた状況にありましたが総体的には良質粗飼料が確保されたものと思っております。
また、一昨年の夏は猛暑の影響を受けましたが、昨年は９月に季節外れの残暑となりましたが、秋口まで牛にとって比較的過ごしやすい気象となり、搾乳中止乳量1,600トンをカバーし、24年度乳量の計画達成は可能な状況にあり、この様な中で、農協事業全体を通してみますと、当初計画達成が可能な見通しであることから、12月には期中還元もさせていただきました。
これも一重に組合員のご協力の賜であり、感謝申し上げる次第であります。
また、22年より懸案となっておりました、ＴＰＰ(環太平洋連携協定)については、「断固阻止」に向けた運動を継続して展開しており、地域経済の壊滅的な打撃を受ける参加に対しては、今後とも国民連帯強化による「断固阻止」に向け、今迄以上の運動の展開が必要となり、組合員皆様にも今後ともお力添えを賜ります様お願い申し上げます。
さて、農政運動では、平成25年度畜産・酪農関連対策と配合飼料価格の高騰に関する要請を併せて行い、３月の政策価格等関連対策の決定を想定した取り組みをしているところです。
農協運営においては、活力のある地域づくりをスローガンに、農協経営５ヵ年計画を策定し昨年の総会において承認をいただいたところです。
農業情勢をはじめ、社会全体が先行き不透明な状況が続くとおもわれますが、生産基盤の強化と組合員の経営安定を最優先に、地域農業の維持・発展に向けた農協経営5ヵ年計画の検証と推進に努めるとともに、一層の組合運営の健全化に向けて、組合員皆様をはじめ各関係機関のご理解を賜り、役職員一丸となり努力して参りますので、ご支援ご協力をお願い申し上げます。
今年一年の皆様のご健康と実り多き年となりますよう心からご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

和春のお慶びを申し上げます

新しい年が皆様にとって佳き年でありますようお祈り申し上げます

平成二十五年　元旦

代表理事組合長　今井和善
副組合長理事　吉田孝一
管理購買委員長理事　大桃幸男
営農生産委員長理事　大西輝男
理事　下西和夫
理事　塚田良一
理事　千葉実
代表監事　松下巖
監事　田中弘年

員外監事　小路和範
理事兼務参事　谷川茂
理事兼務金融共済部長　阿部仁志
管理部長　井上孝司
営農部長　高橋秀樹
購買部長　川手晶裕
生産部長　阿部徹
ほか職員一同

「年頭にあたり」

北海道農業協同組合中央会　会長
飛　田　稔　章

組合員をはじめJA役職員の皆様方が、希望に満ちた平成25年の新春をご家族とともに迎えられたことを心からお慶び申しあげます。

昨年の北海道農業は、一部地域での豪雪の影響などにより農作業の遅れなどがありましたが、その後比較的天候に恵まれ、降雹被害や台風による被害などによって地域や作目による差はあるものの、組合員・JAの努力が報われ総体的には豊穣の出来秋となりました。

さて、平成23年の東日本大震災から２年が経とうとしておりますが、復興への道筋は決して容易なものとはなっておらず、また原発事故の収束にも目途が立たず、全国の農業者や消費者は不安を抱えています。JAグループは、被災地の復興に向けてあらゆる支援を続けていくこと、安全・安心な農畜産物を安定的に消費者の皆様にお届けすることに、今こそ協同組合の精神である「絆」を大切にする価値観のもとで、総力を挙げて取り組むことが必要です。

なお、今冬は電力不足の可能性から、北海道では今夏の取り組み同様に７％以上の節電目標が設定されました。もし万が一にも計画停電となった場合には相当の支障が生じることが危惧されることから、JAグループ北海道として節電に取り組んでいく必要がありますので、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

さて、本年は『協同活動でつくる持続可能な農業と地域社会』を主題に開催した第27回JA北海道大会決議事項の実践初年を迎えます。本大会は向こう３か年間のJAグループ北海道のめざすべき方向を決定し、これを内外に表明するとともに組合員ならびに役職員の意識高揚を図り総力を結集して決議事項の実践を図ろうとするものです。

大会決議事項の「持続可能な北海道農業の実現」では、日本の食料基地北海道として、安全・安心な農畜産物を生産し、安定的に消費者に提供するという使命を果たすために、持続可能な北海道農業の実現に向けて、必要な農業政策を国に求めていくとともに、自らも農業生産を担う多様な担い手の確保・育成、農業生産に意欲を持って取り組める農業所得の拡大、食の安全・安心対策の実施と環境に配慮した農業の実践に取り組むことを決議しました。

一方、「次代を担う協同の実践」では、JAグループ北海道の組織・事業・経営において、JAの経営を担う次世代の担い手の正組合員加入を促進し、次代に向けてともに協同活動に取り組むこと、地域におけるライフラインの一翼を担うものとして、総合事業体の強みを生かし、組合員・利用者（地域住民）から高い満足度を得られるサービスを提供するため、自らがさらなる経営の健全性向上に取り組むこと、加えて、組織を支える人づくりとJAグループ北海道への理解醸成に向け広報活動に積極的に取り組むことを決議しました。

また、TPP交渉参加断固阻止に関しては、多くの関係機関と連携の上、理解促進運動を継続し、組織の総力を結集し不退転の決意で徹底して闘うことを特別決議として再確認しました。

大会決議に基づく基本目標の具体的成果に向け、JAグループ北海道の総力を挙げて取り組みましょう。

今後、景気の低迷や農業貿易交渉等の進展によっては、農業への影響が大きく懸念されますが、全道の組合員の皆様をはじめJA役職員が『一人は万人のために、万人は一人のために』という協同組合の理念をよりどころにして、JAへの結集を強め協同運動を強力に展開することにより、この苦境を打開し未来を切り開くものと確信しております。

本年も災害がなく、豊穣の秋を迎えることができ、北海道農業の発展と成長をめざし飛躍の年となりますよう心から祈念申しあげ、新年にあたってのご挨拶といたします。

「年頭のご挨拶」

根室農業改良普及センター北根室支所　支所長

並川幹広

謹んで新年のお喜びを申し上げます。 組合員の皆様におかれましては、輝かしい新年をご家族の皆様と伴に迎えられたことと存じ上げます。また、旧年中は農業改良普及センターの業務にご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。

さて、昨年の気象経過と農作物の作柄などを振り返りますと、春先から低温傾向が続きましたが、8月上旬までは特にサイレージ用とうもろこしにおいて、その生育遅れが心配されました。しかし、それ以降は極端な高温状態が10月まで続き、遅れていた作物の生育も全般的に回復しました。その結果、いずれの作物も平年並みの収量が確保されました。

一方、生育後半に高温多湿の傾向が続いたためか、一昨年十勝にて発生し問題となった「とうもろこし根腐病」が北支所管内でも発生し、ほ場によっては倒伏する被害も見られました。

さらに、11月は気温の高い傾向が続くとともに降水量は平年のほぼ3倍もの量となり、スラリーなどの撒布作業も例年にない苦労を強いられました。

このような、極端な気象経過や作物の新たな病気の発生は、やはり地球温暖化の影響の一つではないかと考えられるところです。そう言った点では、今後予想される温暖化傾向に対応すべき、さまざま技術的対策が必要に成ることが予測されます。普及センターとしても、このような点に着目し試験研究機関と連携し、後手と成らないよう技術的な対応策をタイムリーに提供しなければならないと強く思うところです。

酪農と酪農を取り巻く状況に目を向けますと、国政、世界経済とエネルギー事情など様々な要因とも先行き不透明な情勢が続いています。また、これまでの根室酪農の生乳生産構造を大きくとらえると、一定程度の乳価に支えられ、コントラクターやTMRセンターなどによる組織的な仕組みを構築し、規模拡大を主体に発展してきた感があります。今後も酪農家戸数が減少する傾向にあり、規模拡大や組織化の大きな流れは変わらないと思われます。しかし、これからは経営内の効率化など、経営の内部充実も合わせて図ることが強く求めらているのかと思います。また、地域全体をとらえた場合、10年先を見据えこれからの農業のありようなども考え、新たな取り組みにもチャレンジしていく必要があるように考えます。

普及センターも微力になりますが、地域関係機関の皆様と手を携えて、活動するとともに、今後の地域農業の発展のために少しでもお役に立てるよう職員一同決意するところです。

結びになりますが、本年も皆様方がご健勝で稔り多い一年となりますことを心よりご祈念申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

「年頭にあたってのご挨拶」

標津町農業協同組合青年部　部長
安　達　永　補

謹んで新春のご挨拶申し上げます。

旧年中は部員並びに組合員様ご家族様、また標津町農協を始めと致しました各関係機関の皆様方に日頃の青年部活動に対しましてご理解ご協力、叱咤激励ご助言頂き誠にありがとうございます。

旧年は春先の低温による雪解けの遅れ、長く続いた残暑、秋の長雨と天候に左右され作業も予定通りに進めにくい頭を悩ませる年でした。

当青年部におきましても４月に新体制になり「共に歩もう」という目標をもち従来の事業の継続と新事業としまして植樹祭への協賛、標津川のごみ拾いを行いました。

従来の事業の中にポリシーブックの制作と言うのがあり青年部部員たちが日頃の課題や地域の課題を解決するべく政策提言するためのものです。各地区に話をしてもらいスラリーの有効活用の提言、婚活の提言、親子関係に関する提言と３つの課題が上がりました。

今後これらをまとめ提言して行きたいと考えています。

私はこのポリシーブックの作成や年間通しての青年部活動を通じて１つ大事なことを感じました。

それは「価値や意識の共有」です。

部員１人１人と話したり、地区の部員集会で話したり、また地域の人方と話をし価値や意識を共有することで問題を解決できたり解決のきっかけやヒントを得る事ができます。今年行ったゴミ拾いも忙しい時期でしたが集まりゴミ拾いをした事で苦労の共有、不法投棄の問題、標津の基幹産業の漁業に対する意識の共有と色々共有する事で結束や問題解決のきっかけにつながると思います。

青年部組織綱領の中に「われらは農業を通じて環境・文化・教育の活動を行い、地域社会に貢献する。」と言う一文があります。私たちは１人では生きれません。青年部活動を通じ色々な事を経験し、そして色々な方々と「価値や意識を共有する」事で豊かな地域が築けることができると思います。

最後になりますが旧年、大変不慣れな青年部運営で迷惑や不快な思いをさせてしまった事があったかと思いますが、それを反省しつつ今後の青年部活動や地域発展のために今後も頑張っていきたいと思いますのでこれからもご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願いし、新年の挨拶に代えさせて頂きます。本年もどうぞよろしくお願いします。

「新年のご挨拶」

標津町農業協同組合女性部　部長
熊　谷　幸　子

新年明けましておめでとうございます。輝かしい新年をご家族御揃いで迎えられたことと思います。さて私達の生活の基盤となる酪農情勢は飼料の高騰、TPP問題と不安材料山積の中、私達女性部は少しずつ新しい事にチャレンジし、夏の水キラリでは関係機関の方々の御協力のもとに、標津牛乳を使ったソフトクリームを女性部として販売し完売する事ができました。その他、秋の研修旅行では一足のばした沖縄旅行を13名の参加で実現する事ができました。また、昨年の様々な行事の時に感じられた事は、若い部員さんの協力が大変大きかった事です。役員はもとより、それ以外の部員の方々も積極的に参加、協力して下さり、大変心強かったです。

今年も厳しい酪農状況の中、小さな楽しみをみつけ、家族にその笑顔を持ち帰れる女性部活動にして行きたいと思います。最後になりましたが、皆様の御健康、御多幸をお祈り申しあげて、新年の御挨拶とさせていただきます。

吉　田　フ　サ

Ｓ４年生まれ

明けましておめでとうございます。私も3、4年前より腰がいたくなり運動にゲートに行っております。組の人達に迷惑かけて居ますが今年も体に気をつけて頑張って行きたいと思います。

野　口　ちや子

S28年生まれ

気がついたら60才。年金のもらえる歳になったナー。

福　地　節　子

S28年生まれ

私は誕生日が来ると60才（あっと言う間に）上の孫は、今年受験（頑張って）家族皆健康であれば最高！

茅　原　一　也

S40年生まれ

今年は、48（フォティエイト）に仲間入り？（意味が違う）健康第一に四十肩の痛みに耐えながら、働きます。

滝　本　貴美雄

S40年生まれ

新年明けましておめでとうございます。平成25年度が皆様にとって良い年でありますようお祈りいたします。家族が健康で一年を送ることができればそれが最良のことと思い過していきたいです。

田　中　智　基

H13年生まれ

今年、中学生になるので、小学生のとき以上に勉強をがんばりたい。

営農部の年おとこ♥

下　尚大

S52年生まれ

毎年ながら、ケガや病気をしないで、元気にすごしたいと思っています。

桐　島　友　一

S52年生まれ

自身がこれ以上増体しないよう、身をひきしめて頑張ります。

2013年の干支 今年は巳年です！

新年を年男年女に聞く！

巳年の組合員さん・その家族・JA職員に今年の抱負を聞いちゃいましたー!!!

佐藤絹江

S16年生まれ

今年の抱負はね、健康で花や野菜を作り、花が咲き野菜の実が成ると近所友達にあげたりすること。歳をとると忘れる事が多くなりますが明るく笑顔で年女、頑張って花野菜作るよ。

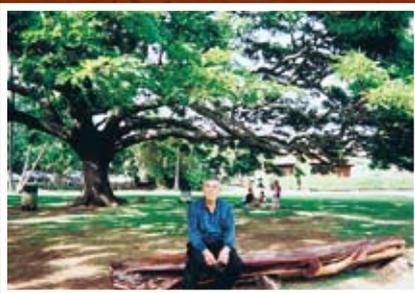
吉田鈴音

H13年生まれ

最高学年になるので、運動などの行事で下の学年をまとめるのと、勉強がむずかしくなると思うので勉強を頑張りたいです。

合田藍子

H13年生まれ

漢字を、もっとていねいに書けるようになりたい。

戸田好則

S16年生まれ

〝健康が一番〟健康でいれば何事にも挑戦出来る。前進するのみ…。

ハワイの『この一木なんの木気になる木』の前で

関﨑悠也

H1年生まれ

新年あけましておめでとうございます。健康な1年を過したいです。今年は新しいことにどんどんチャレンジしていきたいです。

佐藤恵悟

H1年生まれ

交通安全、とにかく事故を起こさないこと。先輩に追い付きたいし認められたい。毎日の積み重ねを大事にして1日1日大切に頑張りたいです。後、歌上手くなりたい！

菅原裕理

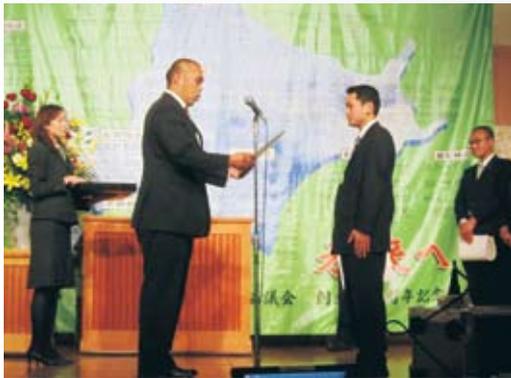
H1年生まれ

今年は、窓口に来るお客様とのコミュニケーションを積極的に取って行きたいなと思っています！私生活では、アクティブになって色んな事に挑戦したいです。

全道JA青年部大会に参加して

北標津地区青年部　**響　　大地**

12月６～７日にかけて、札幌パークホテルにて全道JA青年部大会が行われました。

私は青年の主張大会に根室管内の代表発表者として参加し、「牛とともに歩む」と題して発表してきました。

管内大会の原稿をもとに内容を変更。幼少の頃から現在まで「牛が好きだ！」という変わらない想いがあったからこそ酪農家を志し、紆余曲折ありながらも酪農家として実家に帰ってきて今まで頑張ってやってこれ、牛を第一に考えた酪農経営スタイルを模索・確立させ、牛とともにこれからも酪農家として歩んでいきたい。という内容です。

全道各地から集結した、600人を超える青年部の盟友の方々を前にして大変緊張しましたが、自分の想いを伝えきって発表後に会場中に鳴り響く拍手を頂いた時は、嬉しい気持ちで一杯になり、頑張って発表して良かったと心の底から思いました。また、ほかの発表者の方々の内容も、酪農・畑作とそれぞれの分野で頑張っていることが伝わってくる素晴らしいものばかりで、発表者同士はもちろん盟友の方々も大きな刺激を受けたのではないかと思います。

発表の結果については優秀賞で、最優秀にはとどきませんでしたが、この青年大会を通じて自分の想いを多くの人に伝えることができたこと、たくさん出会いや知識を学び、様々な経験ができた機会をいただけたことに感謝したいです。

最後に、応援してくださった皆さん、大変ありがとうございました。

青年部　消費拡大部会　副部会長　**小山内裕章**

12月６・７日に札幌で全道JA青年部大会が開催されました。

JA標津青年部からは、響大地君が青年の主張「牛とともに歩む」を発表、乳製品消費拡大部会が１分間CMコンテストに「しべつ牛乳はじめました」を応募しました。

コンテストのテーマは「地域農業」PRで、審査委員長を元コンサドーレ札幌の曽田氏が務めました。

全道から34作品の応募があり、JA標津青年部は優秀賞を獲得しました。

上位３作品は、どれもオリジナリティー溢れたCMでしたが、会場の反応は標津が１番良かった様に感じました。

放牧された牛が草を食むというシンプルでありながら、しべつ牛乳の爽やかさをイメージ出来る作品です。

しべつ牛乳販売の際にぜひご覧ください。

第61回 全道青年

第61回 全道青年部大会参加報告について

青年部　部長　**安達　永補**

去る12月６日から７日にかけて札幌パークホテルを会場に第61回全道青年部大会に参加してきました。

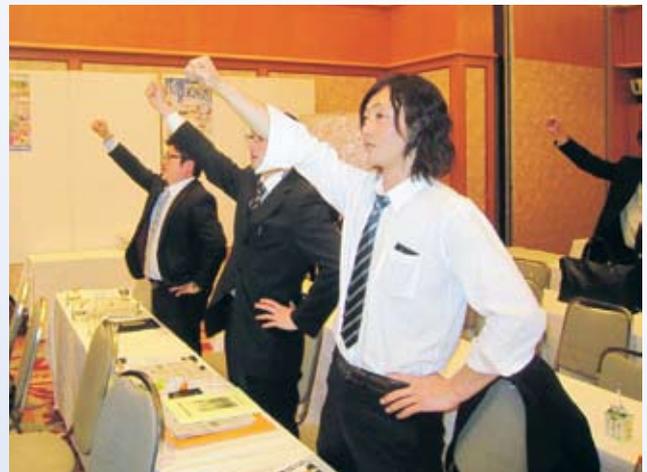
今大会は大会テーマ「Exciting Innovation　想いから行動へ」のもと約600人が全道各地より集まり、盛大に開催されました。

当青年部からは青年の主張で発表する北標津地区の響大地君と１分間ＣＭにエントリーした消費拡大部会を代表して川北地区の小山内裕章君と根室管内青年部副会長の渡部英徳君と私の４人で参加しました。

青年の主張で発表した響くんは発表時間をオーバーしてしまったものの発表態度はどの参加者よりも素晴らしい発表でしたが惜しくも優秀賞で次の大会、東北・北海道大会には進めることはできませんでしたがとても貴重な経験をしたと思います。

１分間ＣＭは今大会から始まった催しで、全道各地から34作品あがりＣＭが流れた際会場から１番いい反応があり、審査を期待しましたが惜しくも優秀賞でした。しかし、34作品ある中からの優秀賞なのでとても誇らしいと思います。

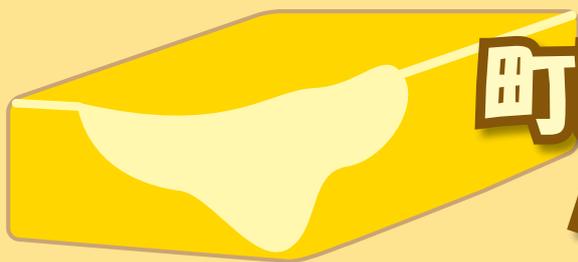
このほかに大会は実績発表、分科会、アームレスリング大会、基調講演と、とても有意義な大会でした。特に基調講演では慶応義塾大学経済学部教授、金子勝先生の「国際情勢と北海道農業の展望」と題した講演は非常に面白く、このままＴＰＰに参加すると1930年代に起こったブロック経済に突入し兼ねず、その失敗を学びそして中央集中メインフレーム型から地域分散ネットワーク型に変え、100年に１度の経済危機に１次産業からかえていかなければならないと話してくれました。

今大会に参加しこれからの経営や青年部活動に生かせる経験をさせていただきました。この経験を少しでも多くの部員や地域の方々に伝えていきたいと思います。以上報告とさせていただきます。

新企画

資材倉庫市開催される！

12月14日、サンショップ倉庫にて倉庫市が開催されました。防寒衣料や長靴のほか、飲料・お菓子、年末年始向けの日用雑貨など生活必需品が格安にて販売されました。寒い中ではありましたが、焼き芋や無料提供の甘酒も登場し、多くの方にご来場いただきました。この場をお借りし、厚くお礼申し上げます。

ミルクローリー2台導入しました。

平成24年度の計画と致しまして、ミルクローリー老朽化車輌２台の入替えを計画しておりましたが、12月中旬までに２台納車されましたのでお知らせ致します。日頃より、生乳輸送事業に対しまして、組合員各位のご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げますとともに、「安全・安心」な生乳輸送に努めて参ります。

町民のみなさんへ バター配布実施

今年も標津町町民ホタテ無料配布と同時に開催された、バター無料配布が12月６日に行われました。

この事業は平成２年から行われており､バター200g２個をセットにして町内会の班長さんを通して贈られました。

バター無料配布によって、町内のみなさんに広く乳製品の活用をPRできたのではないでしょうか。

ミルカーの管理 ～調圧器～

ミルカーは毎日使う機械で、酪農経営の中でも一番稼働率の高い収穫機械です。ミルカーの不調は、産乳量低下や乳房炎増加の原因となり、酪農経営に大きく影響します。

ミルキングシステム全体の真空圧を調整している調圧器は、ミルカーの中でも重要な部分です。常に正常に作動するよう管理していくことが重要です。

真空ポンプ作動後、設定真空圧に達した時点からスムーズに空気の流入音が発生し、搾乳作業が開始されるまで、一定な流入音を発していることが重要です。流入音に乱れや周期的に変動する場合は、調圧器の汚れの可能性が有ります。

写真1 清掃されていない調圧器

調圧器の清掃

調圧器は、通常、真空圧を調整するために常に空気を吸っています。そのため、設置場所周辺の汚れも吸い込んでしまいます。オイルやホコリが付着し機能が失われないように、定期的な清掃が必要です。

冬期間は換気不良となり、更に汚れがひどくなる場合があるので注意しましょう。

写真2のサーボ式調圧器は、オレンジ色の部分を取り外し、重錘部分の汚れを柔らかい布で清掃して下さい。汚れが酷い場合は、オレンジ色の部分に水が掛からないように水洗いします。

写真2 サーボ式調圧器

スポンジ状のフィルターは、コンプレッサーなどを用いて、エアーで吹き飛ばし清掃します。

写真3の調圧器は、センサー部と調圧部が分かれているタイプ(セパレートタイプ)の調圧器です。このタイプの調圧部は、水洗いが可能です。

この洗浄作業の際は、ダイヤフラムを傷つけないように注意が必要です。

写真3　水洗い可能な調圧器

写真4の調圧器は、センサーと調圧部が一体化した調圧器（エアードミッションタイプ）で、殆どの機種で水洗いが出来ません。このタイプはフィルターが汚れたらコンプレッサーなどを用いて、エアーで吹き飛ばし清掃します。目詰まりがひどい場合は交換が必要です。

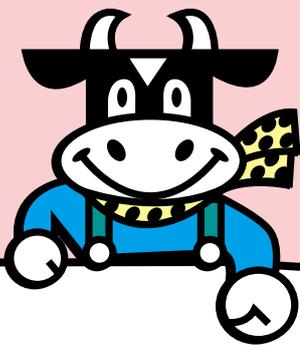
このように調圧器によっては、洗浄が困難な機種もあるので、記載された調圧器以外の機種は、マニュアルを確認するか、メーカー担当者に相談して下さい。

また、長期間、清掃していないなど、極端に汚れている場合は、清掃により設定真空圧が変わってしまう場合があります。清掃後、真空圧の確認をして下さい。

写真4　センチネル社の調圧器

最後に

調圧器の洗浄は、ほとんどの機種で月1回以上必要とマニュアルに記載されています。また、年1回程度の消耗部品の交換を必要とする機種も多く、定期的なメンテナンスが必要とされています。

今一度、取扱説明書を確認して下さい。

知っていますか？ケトーシス

標津診療所　中垣大輔　獣医師

牛が産後の食欲不振に陥って獣医師を呼んだ際、「ケト」という単語を一度は耳にされたことがあると思います。独特の臭いを発する牛や、パサパサの便をしている牛を見て、最初から「この牛、ケトじゃないかなぁ」なんておっしゃる方もいます。ではこの「ケト」（正確にはケトーシスですが）、どういった病気なのか皆さんご存知でしょうか？

ケトーシスってどんな状態？

教科書を見ると、ケトーシスは「体内のケトン体が増加し臨床症状を伴ったもの」とあります。ケトン体とは糖・脂質などが主に肝臓で代謝されて作られる物質で、健康な牛でも血液中に少量のケトン体が存在します。このケトン体が異常に増えると、食欲の減退、乳量の低下といった症状が現れますが、通常体温に変化はありません。歩く時にふらつく、興奮状態になる、大量によだれを流す、色々なものに噛み付く、といった神経症状が見られることもあります。

何でケトーシスになるのか？

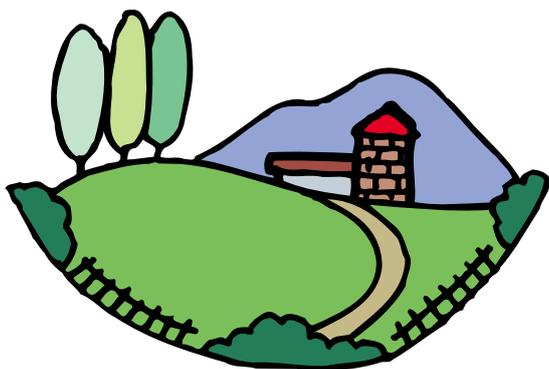
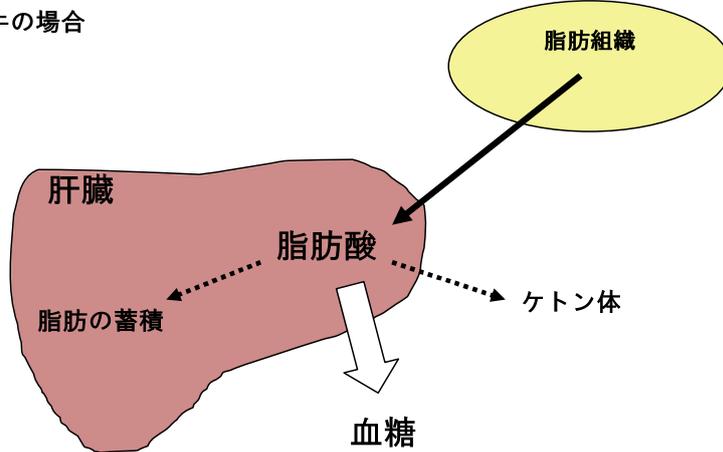
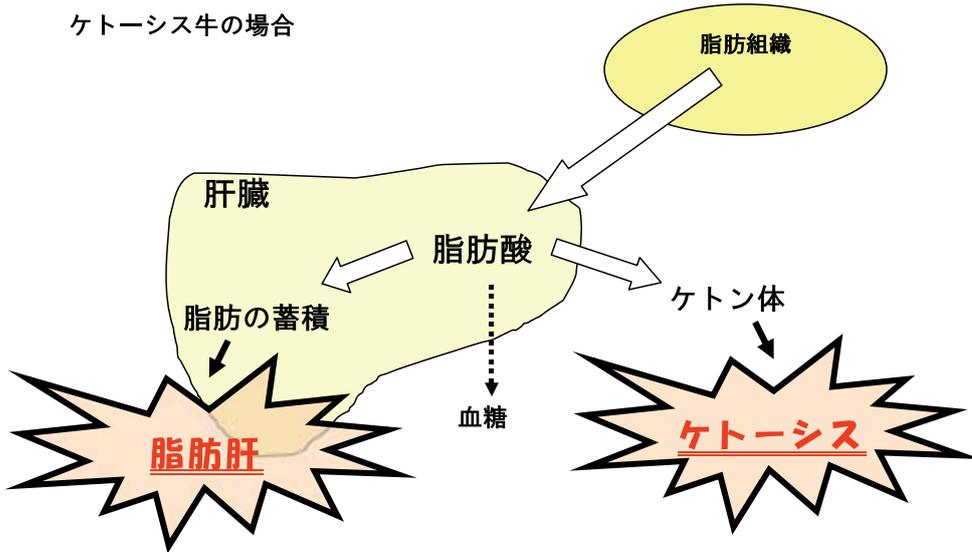
ケトーシスの多くは分娩直後から泌乳最盛期に発生します。分娩すると泌乳が再開されるため、突然大量のエネルギーが必要となってきます。しかし、乾乳期には大きくなった子宮に押されて第一胃が小さくなっているため、分娩後にいきなりそれに見合うだけの餌を食べることは難しくなります。そうなると、牛はエネルギーの不足を補うため、体に蓄えた脂肪を分解して利用しようとします。分解された脂肪は血流に乗って、一旦肝臓に入り代謝されます。健康な牛ならば、その後エネルギーとなる物質（ブドウ糖等）の材料として利用されるはずなのですが、エネルギーが不足している状態の牛では、それらの物質を上手く作ることができません。また、牛の肝臓は元来脂肪の処理が下手なので、一度に大量の脂肪が肝臓に流れ込むと処理が追いつかなくなってしまいます（太った牛がケトーシスになりやすいのはこのためです）。

こうして余った脂肪からケトン体がどんどん作られて、ケトーシスになってしまうのです。ちなみに、この余った脂肪が肝臓に蓄積すると、いわゆる脂肪肝の状態になることから、ケトーシスと脂肪肝は（程度の差はあれ）同時に起こることがほとんどです。

健康な牛の場合

脂肪組織
肝臓
脂肪酸
脂肪の蓄積
ケトン体
血糖

ケトーシス牛の場合

脂肪組織
肝臓
脂肪酸
脂肪の蓄積
ケトン体
血糖
脂肪肝
ケトーシス

治療・予防のために

獣医師が行う治療としては、ブドウ糖液の点滴が一般的ですが、脂肪肝が重度でなければ、プロピレングリコールやグリセリンの内服でも十分な効果が得られます。もし他に食欲を減退させる疾患・要因があるなら、そちらの改善を優先させます。予防のためには牛を太らせすぎないこと、乾乳期から泌乳初期にかけて質の良い餌を極力多く食べられる様工夫すること（＝エネルギーの摂取を増やすこと）が重要です。

終わりに

分娩後のエネルギー不足の状態は全ての牛に起こることですが、だからと言って必ずケトーシスになる訳ではありません。純粋に餌のエネルギーが少ない場合や酪酸発酵した餌を与えている場合にも起こりますが、他の病気が原因で食欲が低下すると、エネルギー不足の状態がより深刻になるため、ケトーシスの状態に陥りやすくなります。実際ケトーシスと診断する牛のほとんどが、低カルシウム血症、後産停滞、第四胃変位等の病気を伴っているように思われます。「この牛ケトかもなぁ」と思った際には、他にどこか調子の悪いところが無いかよーく観察してみると良いかも知れません。

確かな明日へ
2010年1月号より引用

今月のあなたの運勢

モナ・カサンドラ

牡羊座 3/21～4/19

【全体運】対人運が活性化。趣味や習い事を通じて新たな出会いがあるかも。講演会などを聞きに行くのも良いヒントに
【健康運】食生活の乱れを改善すれば、好転の兆し
【幸運を呼ぶ食べ物】ナバナ

牡牛座 4/20～5/20

【全体運】やる気がそがれやすい時期。すんなり進まないことがあってもマイナスに捉えず、楽天的に。観劇で気晴らしを
【健康運】テクノストレスに注意。軽い体操が有効
【幸運を呼ぶ食べ物】ゴボウ

双子座 5/21～6/21

【全体運】守りより、攻めの姿勢で行動を起こしたい期間。やってみたいことには大胆にチャレンジして。自己投資も正解
【健康運】体を十分ほぐし、けが予防を心掛けて
【幸運を呼ぶ食べ物】ハクサイ

蟹座 6/22～7/22

【全体運】発想が後ろ向きになる暗示。親切にされたら、素直なお礼を忘れずに。気分転換にはヒーリング音楽がお薦め
【健康運】シェイプアップに励めば、成功するはず
【幸運を呼ぶ食べ物】ハッサク

獅子座 7/23～8/22

【全体運】浮き沈みがありそう。スムーズに進まないときはごり押しせず、少し引いてみる余裕が必要。交際費には実りあり
【健康運】運動不足になりやすい月。適度に動いて
【幸運を呼ぶ食べ物】セロリ

乙女座 8/23～9/22

【全体運】神経質になり、性格の悪い部分が出てしまいがち。いつも笑顔をキープして。読書をすると、リフレッシュ可能
【健康運】疲労をため込みがち。十分な休息が必須
【幸運を呼ぶ食べ物】フキのとう

天秤座 9/23～10/23

【全体運】レジャー運が好調なので、息の合った人たちとの外出を満喫して。話題のアトラクションに挑戦するのも刺激に
【健康運】体調管理が大切。オーバーペースはNG
【幸運を呼ぶ食べ物】タイ

蠍座 10/24～11/22

【全体運】感情的になりがち。口論はストレスを生むだけなので、避けた方が無難。好きな作業に打ち込み、リラックスを
【健康運】おおむね良好。動くことで気分も上向きそう
【幸運を呼ぶ食べ物】バカガイ

射手座 11/23～12/21

【全体運】社交性がアップして、人脈のネットワークを広げられるはず。苦手意識を感じていた相手にも気軽に話し掛けて
【健康運】落ち着いた行動が、運気回復の呼び水に
【幸運を呼ぶ食べ物】ハマグリ

山羊座 12/22～1/19

【全体運】地道な努力ができ、周囲から頼られる予感。面倒見の良さを発揮して。おいしいものを食べに行くのもラッキー
【健康運】体調アップには軽いストレッチが効果的
【幸運を呼ぶ食べ物】ユリ根

水瓶座 1/20～2/18

【全体運】今までの頑張りが認められるなど、大きくスポットライトが当たる出来事あり。どんどん自己アピールしてみて
【健康運】食べ過ぎる傾向大。冬太りにご用心
【幸運を呼ぶ食べ物】シラウオ

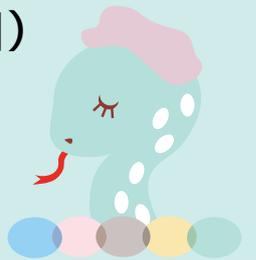
魚座 2/19～3/20

【全体運】周囲の人を気遣う気持ちを示すことで、自然と円満な関係を築けます。聞き上手になれれば、より慕われそう
【健康運】休憩と質の高い眠りが好転のポイントに
【幸運を呼ぶ食べ物】ズワイガニ

楽しいイベント盛りだくさん!!

ゆっくり、の～んびり 根室管内JA 温泉湯治のご案内

気の合う仲間と一緒にどうぞ！

- ◆日　　程　平成25年2月5日㈫～7日㈭（2泊3日）
- ◆宿泊場所　川湯観光ホテル　TEL015-483-2121
- ◆参加費用　お一人様　19,000円
- ◆お申し込みは、お電話またはファックスにて
  平成25年1月21日㈪までにお申し込み下さい。
  なお、年始の電話受付は**平成25年1月7日**より行っております。

お申し込み用紙

根室管内JA温泉湯治旅行参加申し込み

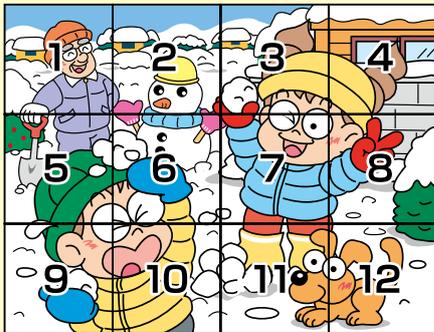
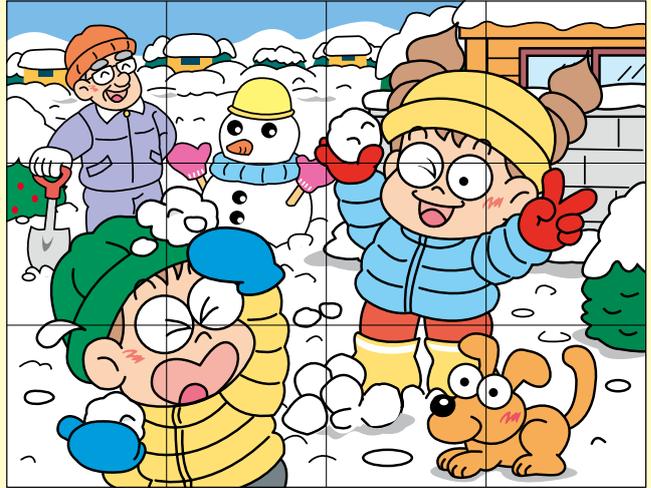
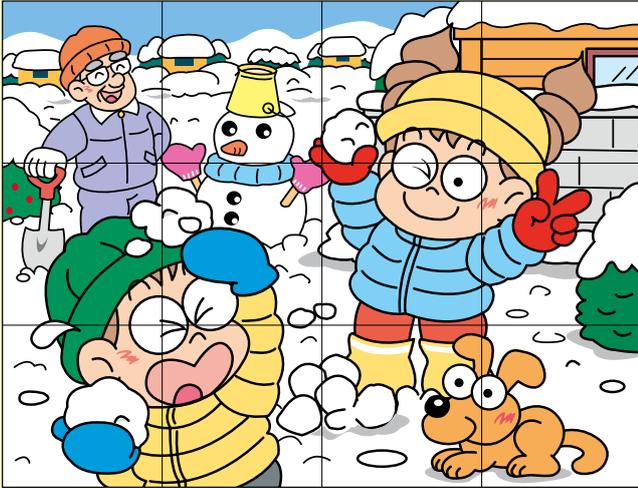
JA標津　金融共済課
TEL 85-2121・FAX 85-2125

お名前	年齢	電話番号

?まちがいさがし?

右のイラストには左のイラストと違う部分が５カ所あります。
間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。

出題・イラスト：酒井栄子

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12

１月号の答えがわかった方は下記用紙にご記入の上、事務所（営農部）内解答箱又はファックス（0153）85-2125へご応募下さい。粗品を進呈させて頂きます。

〆切日：平成24年１月25日（金）

キリトリセン

？まちがいさがし？

住所

氏名　（ペンネーム　　　）

TEL

答え

ご意見をお寄せ下さい。（季節のお便りなどお待ちしています）

※氏名、ペンネームは必ずご記入下さい。

キリトリセン

北海協同組合通信

日刊北海協同組合通信
平成24年12月20日号引用

◎多額の借金から女性指導農業士への歩み
（標茶町の千葉澄子氏が女性研修会で報告）

道農業公社主催の平成24年度全道女性農業担い手研修会がこのほど札幌で開かれ、これから農業経営の中心として活躍を目指す女性19人が出席した。研修では、埼玉県から標茶町の酪農家に嫁ぎ、多額の借金経営を克服していまでは女性指導農業士として活躍している千葉澄子氏が講演した。

千葉氏は昭和60年、埼玉県に住んでいた24歳のとき、集団見合いで、標茶町の酪農後継者と出会い結婚した。ところが、見合いにあたっての資料には頭数や面積、家族構成は記載されていたが、「借金7000万円」という記載はなく、結婚後酪農作業に参加してから知ったという。当時、借金を抱えた千葉牧場は「離農するか、酪農を続けるか」の究極の判断に迫られたが、そこでくじけなかったのが千葉澄子氏で、研修参加者に、どん底からはい上がった人生ストーリーと、経営改善のポイントを語った。

○7000万円の借金に驚き

千葉氏はまず、標茶町に来て酪農作業を手伝い出したころの出荷乳量は360㌧と報告、それが今では2000㌧弱にまで大きくなり、自らも指導農業士の称号を得て、研修会などで講師を引き受けた回数が今年は７回目に達したなど、当時からの変化を振り返った。

借金返済に苦しんだ日々については「本当に苦しく、当事４人家族で家計費は月10万だった。生活保護世帯で、子どもの保育料は無料、粉ミルクをもらって暮らした。小学校に上がるときもランドセルを買ってやれなかった」と吐露した。

…続きは２月号に掲載します。

ご飯を
おいしく
食事を
楽しく

料理研究家
黛　かおる

ご飯 かんたんドリア 1人分約628kcal

ホワイトソースも簡単に

作り方

1. 厚手の鍋にホワイトソースの材料を全部入れ、火にかける前に、泡立て器でざっと混ぜる。沸騰したら、火を弱め、木べらで絶えずかき混ぜながら、2～3分煮る。
2. ハムは千切り、タマネギはみじん切りにする。
3. ホウレンソウは色よくゆでる。4cm長さに切る。
4. フライパンにバターを溶かし、(2)とご飯を炒める。Aで調味する。
5. 耐熱容器に4を入れ、ホウレンソウを載せてホワイトソースを掛ける。200度のオーブンで約15分、表面に焼き色を付ける。

材　料(4人分)

ご飯……600g
ホウレンソウ……1束(300g)
ハム……5枚(100g)
タマネギ……半分(100g)
バター……大さじ1(14g)
A
- カレー粉……小さじ2
- スープのもと……小さじ1
- 砂糖・塩・こしょう……各少々

ホワイトソース
- バター・小麦粉……各大さじ4
- 牛乳……カップ4
- 塩……小さじ1/4
- こしょう……少々

ホワイトソースは、鍋にバターと小麦粉を量り混ぜます。残りの材料を全部入れ泡立て器で混ぜ、沸騰までは強火で絶えず木べらでかき混ぜます。とろみがついたら弱火で混ぜながら煮れば、とろっとしたソースが失敗なくできます。具はお好みでどうぞ。

もう一品 ハクサイのフルーツサラダ 1人分約145kcal

彩りと味のバランスが良い

旬で味の良いハクサイ。生のサラダで食べてもおいしいものです。手近にある野菜や果物と組み合わせて召し上がってみてください。ドレッシングは市販の好みのものでOKです。

作り方

1. ハクサイは葉と軸に分ける。葉はざく切りに、軸は3～4cm長さの細切りにする。
2. リンゴは2～3mm厚さのいちょう切りにする。ミカンは一房ずつ果肉を取り出し、半分にする。レーズンは湯に漬けて、水気を切る。
3. 冷水に塩少々（材料外）を入れて、ハクサイ、リンゴを放し、パリッとさせる。ざるに取り水気を切る。
4. Aを合わせ、3、ミカン、レーズンをいただく直前にあえる。

材　料(4人分)

ハクサイ……4枚(400g)
リンゴ……小1個
ミカン……1個
レーズン……40g
A
- プレーンヨーグルト……大さじ7(100ml)
- マヨネーズ……大さじ2
- 塩……小さじ1/3
- マスタード……小さじ1/2
- こしょう……少々